

キャラクター商品模倣品対策・絵本出版支援【INPIT 埼玉県知財総合支援窓口】

企業情報

handy

所在地	埼玉県さいたま市		
ホームページ URL	https://www.handy-dp.com/		
設立年	2020年	業種	その他サービス業 デザイン業
従業員数	1人	資本金	—

企業紹介

当社は、デザインができることを最大限に考え、新しいスタートを切るためのお手伝いをします。ロゴ・名刺など開業時に必要なもの、その後の販促活動に必要なツールデザインなど、ニーズに合わせてご提案します。コロナ禍に、皆さんを笑顔にしたいという思いから「パンダのどすん」が生まれました。のんびりした癒し系パンダ「どすん」の絵本やグッズ、LINE スタンプの販売もしています。

相談のきっかけ

同社から「パンダのどすん」関連商品の模倣品対策について、INPIT 埼玉県知財総合支援窓口でご相談を受けたのがきっかけです。支援開始後、絵本「パンダのどすん ボクのおきにいり」がスプリングインク株式会社主催第7回絵本出版賞優秀賞を受賞し出版されることになったため、出版契約についても支援しました。

支援概要

模倣品対策について、商標権と著作権とで保護することを助言しました。商標権としては「パンダのどすん」の文字商標及び図形商標について出願、ファストトラック審査、登録料のオンライン納付を支援しました（商標登録第6622222号、商標登録第6622223号）。個別のイラストは著作権で保護できることを解説しました。出版契約では、窓口専門家（辻本恵太弁護士）の助言もいただき、契約書案検討当初から締結まで支援しました。

支援成果

商標権と著作権との相違点、効力範囲を理解され、商標権については「パンダのどすん」グッズの商品展開を展望した権利内容となりました。出版契約を締結し、2022年5月に株式会社みらいパブリッシングから「パンダのどすん ボクのおきにいり」が発売されました。以降、「パンダのどすん」は商品の販売、「パンダのどすん展 - 絵本原画展」の開催など、活動範囲を広げています。



企業コメント

INPIT 埼玉県知財総合支援窓口では、商標登録について一から丁寧に説明いただき、不明点なども、あらゆるケースを想定し、お答えいただきました。出版契約に関してもサポートいただけたことは大変心強かったです。このような機関があることを他に紹介していきたいと思います。

窓口担当者コメント（氏名：清水聡子）



「パンダのどすん」は続々と販売アイテムが増えており、相談者は小児科医院・病院、幼稚園や学校、児童支援施設などへの絵本寄贈など社会貢献活動もされています。お客様に末永く愛されるキャラクターとして handy を盛り上げてくれることを願っています。